

いいね人

飯南



いいなちよう
飯南町広報

平成20年4月20日 No.52

4月号

町長所信表明

平成21年度の予算が決定

町のうごき・まちの話題・お知らせなど

桜並木(頓原・小和田地区)

職員一丸となつて難局に立ち向かいます



飯南町長 山碕英樹

今、社会はかつて経験したことのない厳しい時にあります。

こうした時に、私は引き続き町政を担当させていただく事になりました。この時代の大きな変化を乗り越え、飯南町を持続的に発展させ、住みよい町とするために、課せられた使命は大きなものがあります。

私は、就任以来「人・産業・地域」の自立を目標に掲げ、定住の促進に向け、様々な取り組みを行ってきました。しかし、あれほど言われた好景気は、地方に恩恵をもたらすことなく、逆に都市と地方の格差は増大し、加えて、百年に一度と言われる世界的な経済危機に陥るなど、社会、経済環境は大変に悪化しています。

こうした時にこそ、これまでの取り組みを大切に、地道に進めることが肝要です。

まず、町民の皆さんが住み慣れたこの町で、安心して暮らせる環境を整え、足元を固めることは、自立への基となります。社会教育、学校教育など学びの環境を充実させ、保健・医療・福祉・介護の連携による、小さな町の利点を生かした健康づくり、安心づくりを一層進めます。

また、本町の基幹である農業を軸として、農林商工業が一体となった生産、加工、販売などにより産業を活発にし、働きの場の拡大に努めます。そして、地球温暖化など世界規模で環境が悪化する中、「生命地域飯南町」として、貴重な自然を保全し、環境を切り口に「生命産業創造」へ取り組みます。

合併以来、毎年約140人の人口が減少していましたが、昨年は98人と二桁の減少にとどまりました。危機的な財政状況からも脱出できる見込みが立ってきました。今は暗いトンネルの中でも、先には明るい出口があります。今こそ住みよい町の実現に向け、町民5800人が力を一つに行動する時です。

私はその先頭に立ち、「いのち彩る里 飯南町」元気で優しいまちづくりに、全力で当たってまいります。

直面する行政課題

病院事業と医療体制の確保

飯南病院は、本年2月に県からの派遣医師1人が突然退職し、内科の常勤医師が2人になりました。今年度の医師体制は、県からの派遣医師が1人減員になります。救急医療体制の確保や医師の当直体制は限界にあるため、早急に医師の確保を進めます。

同病院は、移転後10年近くを経過しており、医療機器の更新等が必要です。医療の高度化に対応し、診療の効率化を図るため、県の助成を受け機器の更新、整備を行います。

行政改革と財政健全化

行革は一定の成果を得ていますが、更なる改革には、分庁舎方式を改め、事務の効率化を図ることも必要と考えています。

人件費は、地域経済の状況や収支均衡予算の編成を目指す上から引き続き減額を行います。この金額は約3000万円と見込んでおり、病院事業に対する支援額の一部に充てます。

保育所の今後の運営については、

「飯南町保育所運営研究会」の検討結果を踏まえ、保護者や町民の皆さんとの意見交換を重ねながら、方向性を定めます。

財政は、これまでの取り組みにより、繰上償還を除き単年度収支の均衡を図ることができました。「実質公債費比率」は、繰上償還の効果により、20年度決算に基づく数値が22・5%、21年度末の数値は21・8%と、健全化判断比率25%を下回る見込みです。

定住促進対策

経済不況や雇用情勢の悪化により、都市住民が地方に目を向け、農林業への関心も高まっています。ここで有効な対策を講じれば、定住の促進と農林業の後継者確保に結びつくと考えています。

週末等を利用した田舎暮らし体験の募集と短期滞在住宅の確保、無料職業紹介所による就労相談や斡旋、定住住宅の整備、農林業の研修から就農までの一貫した支援対策など、総合的な定住対策を展開し、U・I・タインの条件整備を進めます。

主要施策

地域を支える産業を創出するまちづくり

飯南町産業活性化ビジョン

「飯南町産業活性化ビジョン」の最終案をとりまとめました。農林業を核として町内全産業が一体的、複合的に連携することで、町内経済の活性化と雇用の拡大、定住の促進をめざします。

ヤマトイモは、振興作物奨励金や種芋助成などにより、今年は60アール程度の栽培面積増加が見込めます。選果作業の共同化や年間を通じた供給体制の確立のため、集出荷場の整備、保冷庫の設置を行い、年間を通して店頭販売や、町内飲食店でのヤマトイモ料理普及など、特産化への取り組みを進めます。

森林セラピー事業は、20年度の誘客数が約1000人となりました。今年度は目標を1500人とし、達成に向けて里山コミッションが旅行業を取得し、ツアー企画やガイドの養成、レベルアップを図ります。

カーボンフットプリント（二酸化炭素排出量表示）事業は、他地域との差別化を図り、生産者や町民の皆さんの環境意識高揚をめざしています。数値の商品表示だけでなく、生産過程からの二酸化炭素排出量削減を促すもので、新たな栽培方法の研究等を期待します。

飯南ブランド確立

里山コミッションで作成したホ

ームページ」とやまにあ」で、特産品などを販売します。現在参加予定の9事業者と最終的な調整を行っており、本年4月よりスタートします。

特産品などの販路拡大に、広島市ヘテナントを開設したいと考えており、調査準備を進めます。一部商品は民間店舗を借り、PR販売に取り組みます。

既存イベントや、広島市内の商店組合との定期的な農産物販売等を通じ、人的交流を含め、飯南ブランドの確立に向けた取り組みを進めます。

農林業の振興対策

水稲は、価格や販売が有利で生産コストが抑制できるエコ米を推進しています。この推進母体として「飯南町エコ米生産推進協議会」を設立します。

新たな特産品として「ぶどう」の生産が伸びています。普及拡大や果樹生産指導の充実を図るため、果樹指導アドバイザーを配置します。

観光交流事業の推進

中国横断自動車道尾道松江線の開通を見据え、森林セラピーを中心とした町内滞在型の体験スポット発掘やメニュー開発が必要です。道の駅をはじめ多くの観光施設が一体的に連携し、食と癒しをキーワードとした観光事業を進めます。

豊かな自然を守り活かすまちづくり

地球温暖化防止対策

地球の温暖化が世界的な課題となっています。町民一人ひとりが自分のこととして、地球環境を考え、可能なことから取り組みを進めるため「地球温暖化防止地域会議」を結成します。

快適で安心できる住みよいまちづくり

情報通信施設の整備

携帯不感地域の解消に向け、取り組みを進めています。都賀地区は本年春、小田真木地区は盆明け、谷地区は年内の供用開始となる見込みです。

インターネットの整備については、通信速度の向上など利用環境の改善を図ります。

平成23年7月に迫る地上波デジタル化に向け、本年秋季、町内に設置予定の中継所から、CATVに受信する施設の整備を実施します。

住宅の整備

定住住宅として民間住居5戸を借上げ、衛生設備等の改修整備を実施し、新たに町営住宅8戸を三日市地区に建設します。

老朽化が進んでいる県営住宅赤名団地は、今年度から3年間で建て替えが実施される予定です。

簡易水道・下水道の整備

簡易水道は、敷波・花果地区の区域拡張事業と福田地区の配水管更新を継続し、供用開始地域の接続率向上を図ります。

道路網の整備

新たに、町道松本頓原線の改良整備へ着手します。町道花果張戸線、町道塚原和田線の整備は、早期完了をめざして計画的に工事を進めます。

志津見ダム関連事業として計画していた町道伊比線は、側溝整備や路面補修、安全対策などを実施します。

住民相互が支え合うみんなにやさしいまちづくり

子育て支援対策

就学前に限られていた子どもの医療費助成制度を、中学校卒業時まで拡充しました。

放課後子供プラン事業や児童クラブなど、放課後や長期休暇時期に安全な子ども居場所づくりも継続し、妊婦検診の公費負担は6回から14回に増加しています。不妊治療を実施される場合、治療費の一部を助成する制度を創設します。

心豊かで創造性あふれる人材を育てるまちづくり

学校教育の充実

全ての児童生徒に基礎・基本を確実に身に付けさせ、個性や個々の能力を引き出すために、スクールサポーターを引き続き小中全校に配置します。

学力の基本となる「読む力」を養うために、読書活動の推進や学校図書館の効果的な活用、運営を図るため学校司書等を配置し、学校図書館機能の充実を図ります。

飯南高校は、中高一貫教育の推進や地域と一体となった学校運営に努めた結果、町外からの入学も増加しています。今後も「飯南高校支援プロジェクト21」と連携し、支援を行います。

生涯学習の推進

公民館は、人づくり、地域づくりの拠点です。引き続き公民館活動に対する支援を行います。公民館等地域と学校が連携し、地域の教育力の向上をめざす「学校支援地域本部事業」は、引き続き実施します。

住民の自立（律）と行政との協働で運営するまちづくり

旧小学校校舎の整備

地域の活性化と自治区振興につなげるため、旧谷小学校、旧小田小学校の校舎を、それぞれ国の補助事業を導入し改修を行います。神楽や蛸など地域資源を活用した都市住民との交流促進が図られるなど、地域の活性化が進むことを期待します。

集落づくり事業

公民館等と連携しながら、人材育成塾を開設します。住民の皆さんのまちづくりへの参画を促す講座、講演会を開催し、協働によるシステム構築を検討します。

一般会計・特別会計・病院 事業会計の9会計全ての予算

92億9,694万円

平成21年度予算は、国の経済対策、地方財政対策等により地方交付税や臨時財政対策債の増額の結果、町債(借金)の繰上償還(予定よりも早く返済すること)金の財源として基金(貯金)を取り崩すこととしていますが、その他の経費については、収支の均衡が図られた予算編成となりました。しかし、将来的な財政状況を勘案すると決して楽観できる状況にはありませんので、今後も計画的な事業の実施と経費の削減を図ります。

一般会計 64億8,698万円

昨年度の当初予算と比較して、9.5%の増額予算となりました。これは、道路整備や施設整備を行う投資的経費が5億9,776万円増加したことが主な要因となっています。また、人件費や公債費などの義務的経費は昨年度より8,673万円減少しています。

歳入 64億8,698万円

歳入のうち、町税や使用料などの自前で調達できる財源(自主財源)は、15.4%と少なく、歳入のほとんどを地方交付税、国県支出金など(依存財源)に頼っています。昨年度と比較して町債は71.4%増額しています。これは公営住宅の建設や廃校活用事業、携帯電話エリア整備などの事業を行うためです。

歳出 64億8,698万円

歳出は公債費(借入金の返済)が約4分の1を占めていることが、財政硬直化の大きな要因となっています。この公債費を減少させるために、引き続き計画的な借り入れ金の繰上償還や借り入れの抑制を行い、将来的な公債費の減少を図ります。また、事務経費、施設管理費などについても節減に努め、行財政の健全化を目指します。

地方交付税等 37億20万円(57.0%)
町が標準的な仕事をするために国が配分するお金

国県支出金 9億2,559万円(14.3%)
各種事業をするための補助金など

町債 8億6,300万円(13.3%)
道路整備や施設整備をするために借り入れるお金

町税 4億9,737万円(7.7%)
町民税、固定資産税など

その他 5億82万円(7.7%)
個人の負担金や使用料、基金繰入金など

人件費 8億4,842万円(13.1%)
議員報酬、職員給与など

扶助費 3億6,682万円(5.6%) 医療、高齢者補助、児童手当など

公債費 15億4,344万円(23.8%) 町債(借入金)の返済金

普通建設事業費 11億6,923万円(18.0%) 町道改良、住宅建設など

積立金 1億5,294万円(2.4%) 基金積立金

補助費 10億4,412万円(16.1%) 各種団体への補助金

物件費 5億8,584万円(9.0%) 事務経費、光熱水費など

維持補修費 5,129万円(0.8%) 道路、施設の維持費

貸付金 9,919万円(1.5%) 各種団体等への貸付金

繰出金 6億1,369万円(9.5%) 特別会計への繰り出し金

予備費 1,200万円(0.2%)

一般会計予算の主な使いみち

■総務関係———11億3,987万円

自治振興組織等の活動支援 1,121万円
携帯電話エリア整備事業...1億2,952万円
定住促進対策事業...2,861万円
志津見ダム周辺環境整備...3,000万円
旧小田小学校の改修...6,150万円
飯南ブランド確立推進事業 3,116万円
町議会議員選挙実施経費...1,037万円
CATV整備事業...3,566万円
旧谷小学校の改修...8,117万円
酒づくり交流館の改修...368万円

■民生関係———9億2,762万円

福祉活動の推進...3,340万円
養護老人ホーム入所措置...6,711万円
老人福祉対策の推進...2,995万円
障害者福祉対策の推進...1億2,178万円
保育サービスの実施...1億5,793万円
児童手当の給付...3,502万円
子ども等医療費助成事業...1,066万円

■衛生関係———6億9832万円

感染症・結核の予防...1,261万円
健康増進事業...3,935万円
乳幼児健診等子育て支援...789万円
飯南病院の運営支援...3億1,127万円

■商工関係———1億945万円

商工会活動運営の支援...1,621万円
中小企業制度融資資金事業...300万円
中小企業制度融資保証料補助事業 200万円

■農林水産業関係——5億6,811万円

中山間直接支払事業...1億4,132万円
農地・水・農村環境保全事業 1,591万円
農作物鳥獣被害防止事業...395万円
優良牛確保対策事業...540万円
地籍調査事業の促進...5,665万円
造林事業の実施...1億3,131万円
森林整備地域活動支援交付金 1,757万円
がんばる地域応援総合整備事業 301万円
ヤマトイモ推進事業...1,489万円

■土木関係———8億9,025万円

町道の除雪対策...2,933万円
町道塚原和田線の整備...1億3,222万円
町道花栗張戸線の整備...1億3,121万円
緊急避難道路の整備...2,001万円
公営住宅建設事業...1億9,395万円
町道松本頓原線の整備...1億141万円
町道伊比線維持補修事業...2,001万円

■消防関係———1億7,414万円

消防団活動費等...2,999万円

■教育関係———3億6,076万円

飯南高校への支援...518万円
小学校教育の推進...7,654万円
中学校教育の推進...4,705万円
公民館活動の推進...2,484万円
放課後子どもプラン推進事業 471万円
埋蔵文化財発掘調査...499万円
学校給食の支援...4,067万円
新規事業

病院事業会計 9億9,134万円

収益的収入 8億425万円

内 訳	収 入	主 な 内 容
医 業 収 益	5億5,888万円	入院、外来診療収入、健診事業収入
医 業 外 収 益	2億4,537万円	他会計からの補助金

収益的支出 8億5,183万円

内 訳	支 出	主 な 内 容
医 業 費 用	8億2,353万円	人件費、薬品費、診療材料費
医業外費用等	2,830万円	借入金利息

資本的収入 9,186万円

内 訳	収 入	主 な 内 容
企 業 債	1,280万円	医療機器購入のための借入金
国 県 補 助 金	659万円	医療機器購入のための補助金
一般会計支出金	7,247万円	一般会計からの出資金

資本的支出 1億3,951万円

内 訳	支 出	主 な 内 容
建 設 改 良 費	2,088万円	医療機器備品購入費
企業債償還金等	1億1,863万円	施設建設などの元金返済

●資本的収入の不足額 4,765万円は、当年度分損益勘定留保資金(減価償却費など)4,765万円で補てんします。

特別会計 総額18億1,862万円

簡易水道事業は頓原地域の区域拡張や赤来地域の老朽管の更新を行います。下水道事業は、赤来浄化センターの処理施設の増設や合併処理浄化槽の設置を行います。公共下水道の整備は、今年度で完了を予定しています。

特 別 会 計 名	予 算 額	主 な 内 容
国 民 健 康 保 険 事 業	7億8,425万円	保険者としての医療費負担
老 人 保 健 事 業	640万円	高齢者医療費の負担
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	1億5,695万円	高齢者医療費の負担
介護保険サービス事業	2,567万円	訪問看護事業
簡 易 水 道 事 業	3億1,545万円	飲料水の供給・区域拡大、老朽管更新
下 水 道 事 業	5億2,865万円	施設の維持管理、処理施設整備
住宅新築資金等貸付事業	125万円	公債費の償還

飯南町の職員配置をお知らせします

町職員の配置を次のとおり行い、平成21年度の業務を開始しました。今年度は、保健・医療・福祉・介護の連携と推進のため、保健福祉課の体制強化を図っています。また、産業振興ビジョン推進のための体制確保、総務課財産管理事務の出納室移行も行っています。

町長 山崎英樹

副町長 景山登美男

教育長 安部 亘

赤名庁舎

■76・22211

総務課

課長：安部忠司

総務担当 ■76・22211

主な仕事 行政一般、庶務、情報公開秘書、消防、防災、課長会議、選挙

塚原隆昭 澤田和彦

鳥屋ヶ原由紀

財政管理担当 ■76・2864

主な仕事 入札、財産、文書管理、予算町債、基金、地方交付税

長島淳二 高橋克裕

安田健一

行革・情報担当 ■76・2902

主な仕事 行革推進、統計、情報、広聴広報

永井あけみ 森山雄三

住民課

課長：和久利 久

町民生活担当

主な仕事 保育所、交通安全、環境衛生、戸籍、住民基本台帳、地域交通

伊藤厚志 渡邊典子

湯立美智恵 景山貴文

北野 恵

来島地区

保育所

桜ヶ台保育所 ■72・0237

所長：吾郷須摩子

（保育士：奥野陽子、景山慈子）

（調理師：飯島恵美子）

さつき保育所 ■73・0474

所長：吾郷須摩子

（保育士：花田理加）

赤名保育所 ■76・2792

所長：和久利 久

（保育士）

原 美佳 小林祐子

畑 雅子

（調理師：藤原智恵子）

来島保育所 ■76・3284

所長：難波敦子

（保育士）

景山直美 山根寛子

朝津直哉

（調理師：空岡悦子）

赤名地区

里山コミッション

（道の駅赤来高原 総合交流ターミナル）

里山コミッション担当

主な仕事 地域特産品のPR・販売等の促進、地域情報の発信

奥野憲孝 安部亜裕子

議会事務局

事務局長：松本 稔

主な仕事 議会運営、監査

出納室 ■76・2215

会計管理者：朽木宣夫

主な仕事 出納事務、指定金融機関、決算事務、財産管理

石橋美枝子

頓原庁舎

■72・0311

頓原窓口

■72・0311

主な仕事 窓口事務、他庁舎業務の補充、自治会長会

戸田 修 山中律子

塚原 誠

農林課

■72・0313

課長：熊谷利夫

農林業担当

主な仕事 水田農業、果樹、園芸、林業、畜産、有害鳥獣、土地改良区

岸 一輝 藤原 裕

藤原一也 門脇貴子

田村 剛 難波慎司

地籍調査担当

主な仕事 地籍調査

神田 進 山戸栄吉

藤原靖久

農業委員会事務局 ■72・0313

主な仕事 農業委員会、農地事務

恒松眞司

建設課

課長：朽木博文

土木担当 ■72・1900

主な仕事 公共土木、農林土木、災害復旧、土地開発公社、公営住宅

田原久雄 大谷哲也

桐原 敏 本間康浩

星野 崇

上下水道担当 ■72・1041

主な仕事 水道、下水道、農業集落排水、合併浄化槽

田中慎二 三島智恵

和田真一

志々地区

志々支所

■73・0001

支所長：戸田 修

主な仕事 窓口事務、他庁舎業務の補充

藤原由実子

頓原地区

教育委員会

生涯学習センター）

教育長：安部 亘

次長：金子幸範

学校教育担当 ■72・0301

主な仕事 庶務、教育行政統括、学校教育

深石尚志 野津史昭

（校務技術員）

佐々木克己 岡田 朗

飯南病院

■72・0221（代）

院長：萬代恵治

診療部

部長：萬代恵治

主な仕事 診療

（医師）

清原芳郎 石橋和樹

（歯科医師：三上隆浩）

医療技術部

主な仕事 薬剤、栄養、放射線、検査、リハビリテーション、歯科衛生

（管理栄養士）

奥野裕衣

（診療放射線技師）

廣江智亮 田部裕子

（臨床検査技師）

藤原絹子 小野智子

（理学療法士）嘉田将典

（歯科衛生士）

松村治香 那須有美子

地域医療部 ■72・1781

主な仕事 入退院調整、病々・診療連携、医療相談、訪問看護、健診

次長：安田 勲

（看護師）小玉千恵（兼）

訪問看護ステーション

（看護師）

須山奈穂子 明見民子

（看護師）

管理部長：石橋洋司

主な仕事 庶務、人事、診療報酬業務、受付

大坂俊光（兼） 渡邊博司

派遣職員

雲南市・飯南町事務組合

三上光一

雲南広域連合

関島哲郎 岡田祐也

看護部

看護部長：加瀬部洋子

主な仕事 看護、診療介助

（看護師）

岩崎孝美 花籠加奈枝

三原愛子 森山文恵

那須佐智子 石田好子

渡辺洋子 柳原詠子

加瀬部初恵 松村睦子

大上千恵 貝森優子

田中多美 松村和茂

藤原真理子 穴戸陽子

湯丹百合子 石田裕美

森田尚美 森口由美子

米原美水 澤田由紀子

夏野圭子 明見葉子

藤原友美

（看護助手）

上田幸子 戸田秀子

岸 菜穂子

副町長に景山登美男氏就任

4月1日付で、景山登美男さん(頼原 町区)が副町長に選任されました。
飯南町役場で培われた様々な行政経験を生かし、町長の補佐役としての活躍が期待されます。



◆経歴

昭和50年10月1日 頼原町役場勤務
平成17年1月 飯南町住民課長
平成19年4月 同町自治振興課長
平成20年4月 飯南病院事務長

田部副町長が退任

3月31日付で、田部五月副町長が退任されました。
田部副町長は、平成19年4月に副町長として就任、行政改革や総合振興計画の推進等、町の行政運営に尽力されました。

行財政が圧迫される中、豊富な行政経験を生かした田部副町長の取り組みは、財政の危機的状況からの回避や、更なる飯南町の発展につながっています。



新規採用職員

4月1日付で、次の2人を職員として採用しました。



主事 星野 崇
建設課 (上來島)



主事 烏田 範昭
政策推進課 (上來島)

飯南病院新医師紹介

4月1日付で、飯南病院へ着任した医師を紹介します。



石橋 和樹
担当診療科: 内科
出身地: 邑南町
前任病院: 隠岐広域連合立 隠岐島前病院

退職・離任

退職者
3月31日付で、次の職員が退職しました。
景山登美男(飯南病院事務局長)
景山鐵雄(会計管理者)
山下弘一(來島支所長)

離任
3月31日付で、次の職員が離任しました。()は着任先
飯南病院医師 門脇智子(邑南病院)
政策推進課 西 満広
(島根県農林水産部林業課)

3月31日付で、次の職員が離任しました。()は着任先
飯南病院医師 門脇智子(邑南病院)
政策推進課 西 満広
(島根県農林水産部林業課)

飯南病院 改革プランを策定

「公立病院改革プラン」の作成作業が終了し、3月24日、県へ提出しました。



この計画は、今後の病院経営と地域医療の在り方を方向づけるもので、具体的な改善策を施すための指針となります。
計画は策定しましたが、医師が減員となる予期しない状況となったため、改めて検討し、早急に病院経営の改善に向けた取り組みを進めたいと考えています。

志津見ダムがコンクリート打設を終了



平成18年4月から始まった志津見ダム本体工事のコンクリート打設が3月24日に終了し、今秋からダム湖内の試験湛水が始まります。

周辺整備事業については、県、地元の方々と協議を行いながら進めます。各種のイベント開催や、湖内管理など、将来にわたる課題もあり、精力的に要望活動等を行います。
今年のボピー祭・コスモス祭は例年通りイベント広場で開催を予定しています。志津見ダム事業は平成22年度末の完了をめざします。

地域交通確保への取り組み



今年度の町営バスの運行は、引き続き通学と通院を主目的としたダイヤで運行します。
巡回バスの程原ルートは、乗車率が低率であったため、20年度で運行を取りやめまします。同ルートは今後、県が実施する、自治会等輸送活動支援

モデル事業」の活用を検討しています。
この事業は、行政が車両を地域に貸し出し、地域住民主体で運行する新たな交通手段です。県の採択を受け次第、導入したいと考えています。

川柳短歌

とんばら・琴引川柳会

＊栄光の道は卒業出来ぬ俣
＊卒業を待つも嬉しく淋しく
＊卒業を夢に見た頃夢にみる
＊待望の卒業はるか昔の物語り
＊卒業は終りではなく始まりだ
＊春の天卒業生は家路向く
＊老夫退つて六十年を思うなり
＊父逝つて命の重さ思い知る
＊春らしく部屋より見える桜花
＊またしても荷を負わされ背中の痛
＊何時の日か開く蕾の側に居る
＊未だ蕾待ち兼ねている春の靴
＊華やかな明日を夢に見る蕾
＊大雪に耐えて蕾の花開く
＊うれしさよ種が呼び合う春風
＊老い先と一粒種が揃っている
＊種を撒く春の畑は饒舌に

福間 秀夫
立脇美恵子
岩崎キミヨ
和田 一郎
景山 聖太
高橋 秀徳
広沢嘉寿
菅 龍昭
与倉 照子
盛政 雨石
品川 巳千子
景山 敬子
渡辺 柳子
田中寿美江
信藤さつえ
加藤 安次
景山 かずこ

頼原公民館短歌教室

＊独りぼっらの暮しと春を冬越えし憂愁太く芽吹きやおりぬ
＊雪解けてばつばつ芽出す露のとう芥にクレソン負けじと色づく
＊裏山の裸木白じろ花のよう庭の残雪ゆつくり消えよ
＊大雪につばみをつけし山茶花の折れたる枝に咲く花赤き
＊夕焼けの空にただよううらぎれ雲霞にも似きごと鳥にも似たる
＊過ぎし夫を反と思ひて少しづつ悲しみの癒え笑う日もあり
＊命綱腰に結んで雪降ろす息子と芽を合す見上げる春は
＊やぶつばき、桜、雨、天、雪に折れせめて花枝にいと枝えだ
＊風花の舞うを見ながら冬ごもるこれも定めとじつと春待つ
＊淡雪をながめつつ夫とお茶を飲むこの平穩の幾年続かん
＊下向いてカチカチとメーリング打つ顔見て話出来ぬか君らは
＊残雪を眺める映に露の臺早や春なのと厨に香る
＊降りしきる豪雪のなかの一本道たどりて隣は無事確かめる
＊春時きの野菜や花の種届く焦る気しつつ雪だけと待つ
＊豪雪の容赦ない仕業衣しけり雪折れの紅梅つばみのかたし
＊雪折れの木々置きみやげ日の光り温まりまして春を知らせる

三月詠草
藤原 正
那須 キミ
石田 文子
藤原 秀子
千葉トミエ
戸田登喜栄
渡辺ヤエコ
熊谷 允子
田中寿美江
片岡 千鳥
景山 敬子
岡田 繁富
景山サチ子
三上 朋子
景山 牧栄
原 美千枝

いのち 彩る 生活^{いとし} ^{くらし} ④7

「食生活の乱れ（飲み過ぎ、食べ過ぎ、間食など）から肥満になっている人」「高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病がコントロールできていない人」「運動ができていない人」「喫煙習慣のある人」などは、実年齢より血管年齢が高い状態にあると考えられます。

生活習慣がもたらす
血管年齢の老化

最近の研究から、食生活の改善や運動を取り入れることによって、動脈硬化の進んでいた血管は柔らかさを取り戻し、若返ることが証明されました。肥大した心筋も、血圧をコントロールすると、退縮（肥大が元に戻る）ことが起こることも証明されています。

血管は若返るか？

生活習慣病には、血管年齢が深く関与します。実際の年齢よりかなり高い血管年齢の状態が続くと、心臓病や脳梗塞などにかかる危険性が高くなります。血管年齢を若く保ち、生活習慣病を予防しましょう。

あなたの血管年齢は？

血管年齢を
若返らせるには

食生活に問題のある人は、まず食生活を見直すことが大切です。「腹八分で食べ過ぎないこと」「薄味に慣れること」「高脂肪食を避けること」などとともに、自分の適正体重を知り、減量目標を定めることです。次に、その目標に向かって、自分で持続できる運動を取り入れ、効果的に減量を達成しましょう。ジョギングや水泳など、有酸素運動が効果的であることが証明されています。



お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

4月20日(月)
県民の森
オープンします！



こんにちは中山間地域
研究センターです

県民の森にも、いよいよ春がやってきました。山々のいたるところで春の芽吹きを感じることが出来ます。今年の目玉は、なんと「プロ」に習うんです。ヒマラヤ登山家による読図教室、雪山入門、キャンドル作家による癒しの時間、県民の森の夜を楽しむ「観月会」などなど。もちろん昨年好評いただいていた「宿泊付き縦走登山」と盛りだくさんです。家族や友達で、是非楽しみながら山の自然を味わってください。

9月までのイベントの一部を紹介します。

【1泊縦走トレッキング】県民の森研修館泊

5月23・24日(土・日) 新緑！大万木山+指谷山縦走
7月11・12日(土・日) 夏！大万木権現コース+草ノ城山縦走

【日帰り縦走】

5月31日(日) 等検境縦走
6月 7日(日) 毛無山・鯛ノ巣山縦走
(リクエストにより5年ぶりに復活!!)

【自然の中で森に溶け込む!!】

5月10日(日) 山菜教室
6月 7日(日) 植物鑑定教室
7月12日(日) デジタルカメラ教室
「自然を美しく撮る秘訣！教えます！」

【7口の方とふれあい本物を知るシリーズ】

6月28日(日) キャンドル作家hanaさんによる「キャンドル作り」癒しの時間です。
9月27日(日) ヒマラヤ登山家・松島さんによる「読図教室」、コンパスと地図で楽しい低山登山！



赤名峠で
国盗り綱引き大会
いざ、領地を賭けて！
石見銀山遺跡が世界遺産に登録されたことで、町内では銀山街道をテーマに、様々な取り組みが行われています。赤名峠で開かれた「国盗り綱引き大会」は、昨年に引き続き、赤名地域まちづくり連絡会と三次市布野町の布野町まちづくり連合会が主催で開催されました。
出雲国(赤名)と備後国(布野町)の代表として小学生や消防団チームなどそれぞれ5チームが参加し、赤名峠山頂で力強い戦いが繰り広げられました。昨年の結果は引き分けでしたが、国盗り駅伝大会で備後国が勝利したため、備後国に1勝領地を広げられています。今年の結果は、1勝2敗2分けとなり、備後国にさらに1勝領地を奪われてしまいました。
春の心地よい天気と同様に会場は和やかな雰囲気、参加した選手は会場の声援を受けながら、力いっぱい綱を引いていました。



やまめの溪(志津見)では、来場者に喜んでもらうと、毎年釣堀のオープン日に釣り大会を開催しています。今年はこの大会に、町内外から家族連れなど22人が参加しました。
この日は、1時間以内に釣れたヤマメの総重量を競う形で、大人と子どもの部に分かれて競技が行われました。少し肌寒い一日でしたが、参加者は家族や友人と釣りを体験し、釣れたばかりのヤマメを塩焼きにして味わうなど、渓流ならではの楽しさを満喫していました。



やまめの溪で
釣り大会
3.29(日)



散在性ごみ収集活動を実施
「わが町は美しく事業」の一環として、4月12日に「散在性ごみ収集活動」を実施しました。平成18年度から町全域で実施しているこの収集活動は、自治区等の呼びかけで今年も多くの方の参加がありました。早朝から火バサミやビニール袋を手には、各地域でごみを拾う姿がありました。
皆さんのご協力で、除々にごみの総量が減少してきており、活動の成果が現れています。

散在性ごみ収集活動を実施

キレイなまちに

4.12(日)

町内各地で交通安全啓発活動
春の全国交通安全運動にあわせ、4月6日、八神地区の川西老人クラブ女性部による手作りのアクリルタワシの配布活動が行われました。タワシの入った袋には「タいせつないのちワすれないでシートベルトを」とメッセージが書かれており、さつき会館前の県道で6名の方が参加し、出勤途中のドライバークに手渡ししながら、安全運転を呼びかけていました。赤名地区では、毎年恒例の赤名小学校少年団による、交通安全パレードが4月13日に実施されました。児童たちは太鼓やピアノなどを演奏しながら、沿道の方に交通安全を呼びかけていました。



4.6(月)15(水)

平成21年度の国民年金保険料額が決まりました

今年度の保険料月額は14,660円となりました。付加保険料月額は、前年度と同額の400円です。
保険料納付は、まとめて事前に支払う前納制度や、口座振替が便利でお得です。口座振替の手続きは、役場、各社会保険事務所、一部の金融機関の窓口へお申し込みください。

納付方法	金額等
納付書(1月分:翌月末納付期限)	14,660円
口座振替(1月分:当月末引き落とし)	14,610円 申請書処理後、翌月から口座振替を開始します。
納付書(6ヶ月分前納:10月～3月分)	87,250円 10月末が納付期限です。
口座振替(6ヶ月分前納:10月～3月分)	86,960円 手続きは8月末日までに各社会保険事務所へご連絡ください。
納付書(1年分前納:4月～3月分)	172,800円 平成21年度は4月30日が納付期限です。
口座振替(1年分前納:4月～3月分)	172,230円 平成21年度は締め切りしました。 平成22年度は、平成22年2月26日までに手続きを行ってください。(注:金額は21年度分です)

■お問い合わせ 住民課税務保険担当 76・2213

平成21年度の自動車税納付期限は6月1日(月)です

自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されますが、年度途中で抹消手続きをされると、税額が月割りで減額されます。また、車検を受けるときは「納税証明書(継続検査用)」が必要ですので、車検証と一緒に大切に保管してください。

口座振替やペイジーで納付された方へは、6月中に納税証明書を送付します。

- 納期 5月1日(金)～6月1日(月)
- 納付場所 金融機関、コンビニエンスストア、県民センター窓口、ペイジー納付(ペイジー対応ATM等)

- お問い合わせ 東部県民センター
0852・325626(課税に関すること)
0852・325629(納税に関すること)



お薬の院外処方が始まりました

飯南病院と来島診療所では、4月1日から院外処方を始めています。同病院・診療所の受付では、外来診察後に「院外処方せん」をお渡しします。「処方せん」を保険薬局にお持ちになり、お薬を受け取ってください。

- お問い合わせ 飯南病院 72・0221
来島診療所 76・2309

写真撮影に町内に出かけたところ、頓原小和田地区の川沿いに桜並木を見つけました。普段は見過ごしている風景ですが、こぞとばかりに咲き誇る姿に、思わずシャッターを切っていました。今年の開花は例年に比べ、全国的に少し早いようです。



お名前	親族	地区
松原 清治様 (63)	光枝	(頓原町区)
竹野 民次様 (86)	博喬	(赤名)
景山 恵美子様 (56)	基弘	(獅子)
岸 省三様 (88)	正	(頓原町区)
岩倉 正利様 (87)	五子	(角井)

お名前	親族	地区
明見 菜々子様 (63)	良二	(下赤名)
渡部 凌久様 (63)	伸二	(上赤名)
宇治田 愛夢様 (63)	崇宏	(下赤名)
横貝 俊政様 (63)	惣	(下赤名)
石田 桃華様 (63)	宏治	(志津見)
藤原 弦史様 (63)	弘紳	(八神川)

飯南町住民提案型事業の募集を開始

「飯南町住民提案型事業」は、地域資源を活用した新たなコミュニティビジネスや、地域活動の事業化など、地域課題の解決に向けた積極的な取り組みを支援しようとして、平成18年度から実施しています。昨年度は5団体の事業を採択しましたが、今年度も引き続き募集することとしました。皆さんから、地域の特性を生かした、アイデア溢れる事業の提案をお待ちしています。

■ 申込締切 6月19日(金)

■ その他 対象者や経費について一部制限があります。募集要項等をご確認のうえ、審査申込書を提出してください。

■ お問い合わせ 政策推進課まちづくり推進室 76・2214

提案型事業には次の2種類の部門があります

企画・研究部門 (助成率10分の10、最高10万円)

実践事業部門 (助成率10分の8、最高50万円)

住民自らが実施するまちづくり事業に関する調査、勉強会の開催、計画づくりなど

実践する事業

定額給付金の手続きはお済みですか?

平成21年2月1日現在で飯南町に住所のあった方には、定額給付金給付申請書を送付し、役場各庁舎支所で給付金交付の手続きを行っています。申請書の受付期間は、9月17日(木)までとなっていますが、お忘れにならないよう、早めの申請をお願いします。

- 申請に必要な書類 ・定額給付金申請書 代理申請や口座の登録が無い場合、確認書類添付書の提出も必要です。
- 申請方法 役場から送付した返信用封筒で郵送いただくか、役場各庁舎支所に提出してください。
- お問い合わせ 住民課町民生活担当 76・2213

区分	細区分	21年度料金	備考
農作業賃金		650円～1,000円/時間	軽作業～一般農作業
育苗料金		750円/箱	受託者が種子持ち 運搬費は含まない
耕うん作業料金	荒起し	7,000円/10a	
	荒代	3,000円/10a	
田植え作業料金	植代	4,000円/10a	
	施肥付き	7,500円/10a	肥料は委託者持ち
防除作業料金	施肥なし	7,000円/10a	
	水和剤	2,000円/10a	農薬は委託者持ち
刈取作業料金	粉剤	1,000円/10a	
	コンバイン	20,000円/10a	紐は委託者持ち 受託者が周辺刈り結束は5,000円増し 湿田、倒伏は加算あり
乾燥・初摺料金		1,000円/30kg	

農地の区分	細区分	小作料の標準額	備考
田の部	上田	7,000円	水稻10a当り収穫量500kg
	中田	4,000円	水稻10a当り収穫量420kg
	下田	標準額を定めない	
畑の部		標準額を定めない	

この標準小作料は、契約の際の目安となるものです。実情を勘案し、貸し手と借り手双方で話し合ってから料金を決定してください。標準小作料については、玄米の物納も可能です。平成21年4月1日から適用します。

平成21年度農作業賃金等が決まりました

この表は、賃金・料金を支払う目安とする金額を掲げております。作業料金は消費税込みの金額です。

農業委員会

まちのスケジュール

2009
平成21年

5月

日	月	火	水	木	金	土
4/ 26	4/ 27	4/ 28	4/ 29 昭和の日	4/ 30	1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 □ 頼原中PTA総会 □ 赤来中PTA総会 ❖ わらべの学校 (志公:さつき会館)
10 * 山菜教室 (県民の森) ❖ 大万木山ブナ林 自然観察会	11 * スマイルりんご (来島保健センター)	12 □ さつき保育所 地域開放日 * 育児相談 (保健福祉センター)	13 □ 赤名・来島保育所 地域開放日 □ 桜ヶ台保育所 親子バス遠足 * 軽体操 (保健福祉センター)	14 □ 小学校陸上大会 (会場未定) □ 桜ヶ台保育所 地域開放日 * 町健康診査 (旧小田小) * ぼたんまつり協賛 グラウンドゴルフ大会 (赤名山村広場)	15 * 町健康診査 (旧小田小) * グラウンドゴルフ (志公:八神山村広場)	16
17 ❖ ぼたんまつり メイン日 (赤名観光ぼたん園)	18 * スマイルりんご (来島保健センター)	19 * 狂犬病予防注射 (赤名・谷地区各会場) * 献血 (赤来地域) * どんぐりデイズ ~23日 (頼公:生涯学習センター) ❖ 子育て世代食講座 (来島保健センター)	20 * 狂犬病予防注射 (来島地区各会場) * 軽体操 (赤名農村環境改善センター) * グラウンドゴルフ大会 (来公:赤名山村広場)	21 □ 赤名・来島保育所 親子バス遠足 * ポリオ予防接種 (保健福祉センター)	22 □ さつき保育所 親子バス遠足	23 * 子ども活動 (来公:下来島) ❖ 県民の森トレッキング ~24日 (大万木山)
24	25	26 □ 頼原小遠足 (大万木山) * 狂犬病予防注射 (頼原地区各会場)	27 * 町健康診査 (保健福祉センター) * 狂犬病予防注射 (志々地区各会場)	28 * 町健康診査 (保健福祉センター)	29 * 町健康診査 (保健福祉センター)	30 * とんぼ探検隊 (頼公:生涯学習センター) * グラウンドゴルフ大会 (頼公:頼原町民グラウンド)
31	6/ 1	6/ 2	6/ 3	6/ 4	6/ 5	6/ 6

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 ❖ その他

決められた日時を
お守りください

し尿汲取り日 頼原地域 ▲72-1401
赤来地域 ▲76-2441

汲取り地区	汲 取 り 日
頼 原	7日 9日 27日 29日
志 々	12日 14日
赤 名	2日 4日 22日 24日
来 島	17日 19日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資 源 物

収集地域	収集日
頼原	20日 (水)
赤来	27日 (水)

金属類・粗大物 ガラス類

収 集 地 区	収 集 日	収 集 日
頼 原 連 坦 地	25日(月)	11日(月)
八 神 連 坦 地	27日(水)	13日(水)
志々・頼原の連坦地以外	26日(火)	12日(火)
赤 名 連 坦 地	18日(月)	1日(金)
来 島 連 坦 地	20日(水)	8日(金)
赤名・来島の連坦地以外	19日(火)	7日(木)